

支部便り

第18回東海支部女性の会「工場見学会」開催報告

Report on the 18th women's meeting "Factory Tour" from Tokai branch

成田 麻未

Mami MIHARA-NARITA

軽金属学会東海支部女性の会では、会員同士の交流や理系女子学生に社会人として働くイメージをもってもらうための講演会、工場見学会、交流会を開催している。2024年度の工場見学会は、傾斜機能材料研究会との共催とし、2024年12月6日（金）に開催した。見学先は、滋賀県工業技術総合センターおよびニデックマシンツール株式会社（滋賀県栗東市）の2か所である。参加者は17名で、内訳は学生が8名、社会人は9名（世話人含む）であった。

滋賀県工業技術総合センターは、試験研究用開放設備として金属粉末積層造形装置（DED方式）を有する国内でも数少ない公設試験研究機関である。傾斜機能材料に関する講演を世話人である渡辺 義見 教授が行い、その後、金属粉末積層造形装置の見学を実施した（図1）。実際に積層造形が行われている様子を間近で見学することができ、造形技術に関して参加者から多くの質問もあり、時間いっぱいまで滞在した。

昼食は近隣の店に移動し、参加者同士で懇談しながら楽しんだ（図2）。事前にアンケートを取り、シフォンケーキ付のランチメニューを予約して訪問し、参加者に好評であった。日ごろ、積層造形に関わる機会のない学生からは、「見学を通して、こんな世界があることを知り、視野が広がった」との感想が寄せられた。

ニデックマシンツール株式会社は、歯車工作機械の世界トップクラスシェアを誇る工作機械メーカーであり、金属粉末積層造形装置による試作・造形も行っており、同社で開発された5軸制御加工用ヘッドにより大型の複雑形状をした部品や自由曲面の積層造形が可能となっている。独自技術をご紹介いただき、実際に装置の見学も行った（図3）。



図1 滋賀県工業技術総合センターでの集合写真



図2 ランチ



図3 ニデックマシンツール株式会社見学

反省点としては、ランチの際の席順を決めておらず、学生・社会人同士でテーブルが分かれてしまっていた。工場見学の企画では、参加者同士の交流時間が限られてしまうことが多いため、交流のできる時間が充実したものになるよう、今後はもっと工夫したいと考えている。

東海支部では、引き続き支部会員や学生を対象に講演会・交流会や工場見学会などを継続して企画していく予定である。性別・キャリアを問わず、ぜひご参加いただきたい。最後に、本会開催にあたり、工場見学を快くお引き受けいただいた滋賀県工業技術総合センターの斧様、ニデックマシンツール株式会社の皆様ならびに参加者の皆様に深くお礼申し上げる。

世話人：日本軽金属株式会社 辻倉 景子
名古屋工業大学 成田 麻未
株式会社TYK 大島 智子
名古屋工業大学 渡辺 義見